

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2 年制）
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	5 0 時間
授業回数	2 5 回
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式、不定方程式） 2 方程式（不等式、過不足算） 3 整数・計算パズル（約数と倍数） 4 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質） 5 整数・計算パズル（数列、n 進法） 6 整数・計算パズル（その他、整数に関する問題） 7 科目試験第 1 回 8 割合と比（割合、比） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 割合と比（濃度） 13 速さ（速さ） 14 速さ（旅人算） 15 速さ（旅人算、通過算） 16 速さ（流水算、時計算） 17 科目試験第 2 回 18 その他文章題（仕事算、給排水算） 19 その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算） 20 その他文章題（年齢算） 21 その他文章題（平均算） 22 場合の数（場合の数） 23 場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率） 24 確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値） 25 科目試験第 3 回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶と三段論法） 2 論理（ド・モルガンの法則、論理と集合） 3 集合の要素（ベン図） 4 集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定） 5 順序（順序の変動） 6 順序（順序の数値条件） 7 順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表） 8 方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて） 9 科目試験1回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて） 10 方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係） 11 対応（対応関係、スケジュール表） 12 対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり） 13 勝敗（リーグ戦、トーナメント戦） 14 うそつき 15 暗号 16 推理・手順（他人の判断から判断する1）、資料解釈（実数） 17 推理・手順（他人の判断から判断する2、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比） 18 推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比） 19 推理・手順（手順）、資料解釈（増加率） 20 資料解釈（いろいろな資料）、科目試験2回目
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡） 2 道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙） 3 平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成） 4 正多面体・展開図（正多面体、展開図） 5 立体構成（サイコロ） 6 立体構成（積木の問題、投影図） 7 科目試験1回目 8 立体構成（立体の切断、回転体） 9 平面図形の計量（角度） 10 平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 11 平面図形の計量（相似比） 12 平面図形の計量（面積比） 13 平面図形の計量（面積比） 14 科目試験2回目 15 平面図形の計量（円） 16 平面図形の計量（円、扇形と移動図形） 17 立体図形の計量 18 立体図形の計量 19 立体図形の計量 20 科目試験3回目
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程） 2 政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論） 3 政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度） 4 日本国憲法の特色、基本的人権総論 5 幸福追求権、平等権、精神的自由権 6 自由権 7 社会権、受益権 8 憲法改正の手続き、国会の機構と運営 9 国会の機構と運営 10 内閣の機構と運営 11 裁判所の機構と運営 12 裁判所の機構と運営、地方自治 13 地方自治 14 政治過程論（政党と政党制、圧力団体） 15 政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容 2 現代の企業 3 現代の市場 4 国民所得 5 経済成長と景気循環 6 通貨制度と金融政策 7 財政制度と財政政策 8 財政制度と財政政策 9 日本経済の動向 10 貿易と外国為替 11 貿易と外国為替 12 国際経済の動向 13 国際経済の動向 14 経済分野総復習 15 社会理論 16 労働問題 17 社会保障 18 環境問題 19 環境問題 20 国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ⅰ 基礎教養
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（２年制）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 出題科目の分野別学習 1 2 出題科目の分野別学習 2 3 出題科目の分野別学習 3 4 出題科目の分野別学習 4 5 出題科目の分野別学習 5 6 出題科目の分野別学習 6 7 出題科目の分野別学習 7 8 出題科目の分野別学習 8 9 出題科目の分野別学習 9 10 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 1 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 2 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 3 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 4 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 5 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目） 25 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 6 26 模擬試験の解説（知能系科目） 27 模擬試験の解説（知識系科目） 28 一般教養力検定２級タイプの模擬試験 7 29 模擬試験の解説（知能系科目） 30 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価

備考	
----	--

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	一般教養 I																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2 年制）																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業回数	1 5 回																														
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する																														
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する																														
教科書	問題集・プリント																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>訓読み・送り仮名 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>熟語 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>熟語 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>熟語 3</td></tr> <tr><td>6</td><td>異字同訓・同音異義</td></tr> <tr><td>7</td><td>誤字訂正 1</td></tr> <tr><td>8</td><td>誤字訂正 2、類義語</td></tr> <tr><td>9</td><td>反対語</td></tr> <tr><td>10</td><td>漢字の意味・使い方 1</td></tr> <tr><td>11</td><td>漢字の意味・使い方 2</td></tr> <tr><td>12</td><td>項目別模擬試験 1</td></tr> <tr><td>13</td><td>項目別模擬試験 2</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験 1</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験 2</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名 1	2	訓読み・送り仮名 2	3	熟語 1	4	熟語 2	5	熟語 3	6	異字同訓・同音異義	7	誤字訂正 1	8	誤字訂正 2、類義語	9	反対語	10	漢字の意味・使い方 1	11	漢字の意味・使い方 2	12	項目別模擬試験 1	13	項目別模擬試験 2	14	直前模擬試験 1	15	直前模擬試験 2
1	訓読み・送り仮名 1																														
2	訓読み・送り仮名 2																														
3	熟語 1																														
4	熟語 2																														
5	熟語 3																														
6	異字同訓・同音異義																														
7	誤字訂正 1																														
8	誤字訂正 2、類義語																														
9	反対語																														
10	漢字の意味・使い方 1																														
11	漢字の意味・使い方 2																														
12	項目別模擬試験 1																														
13	項目別模擬試験 2																														
14	直前模擬試験 1																														
15	直前模擬試験 2																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	一般教養Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する																														
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する																														
教科書	問題集・プリント																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名・熟語 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>訓読み・送り仮名・熟語 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>同音異義・異字同訓</td></tr> <tr><td>4</td><td>誤字訂正、類義語・反対語</td></tr> <tr><td>5</td><td>漢字の意味・使い方 1</td></tr> <tr><td>6</td><td>漢字の意味・使い方 2</td></tr> <tr><td>7</td><td>漢字の意味・使い方 3</td></tr> <tr><td>8</td><td>ことわざ・故事成語・慣用句 1</td></tr> <tr><td>9</td><td>ことわざ・故事成語・慣用句 2</td></tr> <tr><td>10</td><td>特殊な漢字の読み書き 1</td></tr> <tr><td>11</td><td>特殊な漢字の読み書き 2</td></tr> <tr><td>12</td><td>項目別模擬試験 1</td></tr> <tr><td>13</td><td>項目別模擬試験 2</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験 1</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験 2</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名・熟語 1	2	訓読み・送り仮名・熟語 2	3	同音異義・異字同訓	4	誤字訂正、類義語・反対語	5	漢字の意味・使い方 1	6	漢字の意味・使い方 2	7	漢字の意味・使い方 3	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2	10	特殊な漢字の読み書き 1	11	特殊な漢字の読み書き 2	12	項目別模擬試験 1	13	項目別模擬試験 2	14	直前模擬試験 1	15	直前模擬試験 2
1	訓読み・送り仮名・熟語 1																														
2	訓読み・送り仮名・熟語 2																														
3	同音異義・異字同訓																														
4	誤字訂正、類義語・反対語																														
5	漢字の意味・使い方 1																														
6	漢字の意味・使い方 2																														
7	漢字の意味・使い方 3																														
8	ことわざ・故事成語・慣用句 1																														
9	ことわざ・故事成語・慣用句 2																														
10	特殊な漢字の読み書き 1																														
11	特殊な漢字の読み書き 2																														
12	項目別模擬試験 1																														
13	項目別模擬試験 2																														
14	直前模擬試験 1																														
15	直前模擬試験 2																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	基礎人文科学Ⅰ 地理																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																														
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>世界の地形（山地と平野）</td></tr> <tr><td>2</td><td>世界の地形（様々な地形）</td></tr> <tr><td>3</td><td>世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）</td></tr> <tr><td>4</td><td>世界の気候（温帯）</td></tr> <tr><td>5</td><td>地理演習</td></tr> <tr><td>6</td><td>世界の農業（アジア、ヨーロッパ）</td></tr> <tr><td>7</td><td>世界の農業（アメリカ、オセアニア）</td></tr> <tr><td>8</td><td>世界の資源</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界の工業</td></tr> <tr><td>10</td><td>地理演習</td></tr> <tr><td>11</td><td>世界地誌（アジア、アフリカ）</td></tr> <tr><td>12</td><td>世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）</td></tr> <tr><td>13</td><td>生活と地域</td></tr> <tr><td>14</td><td>日本地誌</td></tr> <tr><td>15</td><td>地理演習</td></tr> </table>	1	世界の地形（山地と平野）	2	世界の地形（様々な地形）	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）	4	世界の気候（温帯）	5	地理演習	6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）	7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）	8	世界の資源	9	世界の工業	10	地理演習	11	世界地誌（アジア、アフリカ）	12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）	13	生活と地域	14	日本地誌	15	地理演習
1	世界の地形（山地と平野）																														
2	世界の地形（様々な地形）																														
3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）																														
4	世界の気候（温帯）																														
5	地理演習																														
6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）																														
7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）																														
8	世界の資源																														
9	世界の工業																														
10	地理演習																														
11	世界地誌（アジア、アフリカ）																														
12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）																														
13	生活と地域																														
14	日本地誌																														
15	地理演習																														
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	平安時代の文化
	4	鎌倉時代
	5	室町時代
	6	鎌倉時代と室町時代の文化
	7	封建社会の確立
	8	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	9	江戸時代（幕末）
	10	明治維新
	11	立憲体制の確立
	12	近代文化の発展
	13	大正時代
	14	昭和時代
	15	日本史演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅰ 生物	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造 1
	2	生体の構造 2
	3	生体内の代謝 1
	4	生体内の代謝 2
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
	9	地学演習
	10	地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力1
	3	力2、運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁力、原子
	9	物理演習
	10	物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ 化学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造 1
	2	物質の構造 2
	3	物質の状態
	4	物質の変化 1
	5	物質の変化 2
	6	物質の変化 3、有機化合物
	7	無機化合物 1
	8	無機化合物 2
	9	化学演習
	10	化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	1年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	講義																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1</td></tr> <tr><td>2</td><td>要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2</td></tr> <tr><td>3</td><td>内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3</td></tr> <tr><td>4</td><td>内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4</td></tr> <tr><td>5</td><td>文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5</td></tr> <tr><td>6</td><td>空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6</td></tr> <tr><td>7</td><td>空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7</td></tr> <tr><td>8</td><td>空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8</td></tr> <tr><td>9</td><td>文章理解・国語演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>文章理解・国語演習</td></tr> </table>	1	要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1	2	要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2	3	内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3	4	内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4	5	文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5	6	空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6	7	空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7	8	空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8	9	文章理解・国語演習	10	文章理解・国語演習
1	要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1																				
2	要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2																				
3	内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3																				
4	内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4																				
5	文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5																				
6	空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6																				
7	空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7																				
8	空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8																				
9	文章理解・国語演習																				
10	文章理解・国語演習																				
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	基礎的な英文法を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅰ 数的処理
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式 2 整数・計算パズル1 3 整数・計算パズル2、割合と比1 4 割合と比2、速さ 5 速さ、仕事算、場合の数1 6 場合の数2、確率 7 論理、集合と要素の個数 8 順序 9 対応 10 位置と方位、勝ち負け 11 勝ち負け、カード、ウソの発言 12 推理・手順、暗号、家系図 13 折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図 14 平面図形の構成、サイコロ 15 見取り図と投影図、積木、立体の切断、回転体、一筆書き 16 平面図形の計量1 17 平面図形の計量2 18 平面図形の計量3、立体図形の計量 19 資料解釈 実数・割合、構成比 20 資料解釈 指数、増加率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	基礎演習Ⅱ 社会科学																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る																														
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																														
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる																														
教科書	スタンダード問題集																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>政治の基本理念、政治制度論</td></tr> <tr><td>2</td><td>基本的人権①</td></tr> <tr><td>3</td><td>基本的人権②</td></tr> <tr><td>4</td><td>基本的人権③</td></tr> <tr><td>5</td><td>国会の機構と運営</td></tr> <tr><td>6</td><td>内閣の機構と運営</td></tr> <tr><td>7</td><td>裁判所の機構と運営</td></tr> <tr><td>8</td><td>地方自治、選挙制度</td></tr> <tr><td>9</td><td>現代の企業、現代の市場</td></tr> <tr><td>10</td><td>国民所得</td></tr> <tr><td>11</td><td>通貨制度と金融政策</td></tr> <tr><td>12</td><td>通貨制度と金融政策</td></tr> <tr><td>13</td><td>財政制度と財政政策</td></tr> <tr><td>14</td><td>貿易と外国為替</td></tr> <tr><td>15</td><td>国際経済の動向</td></tr> </table>	1	政治の基本理念、政治制度論	2	基本的人権①	3	基本的人権②	4	基本的人権③	5	国会の機構と運営	6	内閣の機構と運営	7	裁判所の機構と運営	8	地方自治、選挙制度	9	現代の企業、現代の市場	10	国民所得	11	通貨制度と金融政策	12	通貨制度と金融政策	13	財政制度と財政政策	14	貿易と外国為替	15	国際経済の動向
1	政治の基本理念、政治制度論																														
2	基本的人権①																														
3	基本的人権②																														
4	基本的人権③																														
5	国会の機構と運営																														
6	内閣の機構と運営																														
7	裁判所の機構と運営																														
8	地方自治、選挙制度																														
9	現代の企業、現代の市場																														
10	国民所得																														
11	通貨制度と金融政策																														
12	通貨制度と金融政策																														
13	財政制度と財政政策																														
14	貿易と外国為替																														
15	国際経済の動向																														
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代・鎌倉時代・室町時代
	2	江戸時代
	3	明治時代・大正時代
	4	現代
	5	通史
	6	世界の地形・世界の気候
	7	世界の農業
	8	世界の工業・資源
	9	日本地誌
	10	世界地誌
	11	東洋史（前半）
	12	東洋史（後半）
	13	第二次世界大戦と戦後世界
	14	中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
	15	近代ヨーロッパと第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生体内の代謝
	3	生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4	遺伝と変異、刺激の受容と反応
	5	刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
	6	内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7	地球の姿と動く大地
	8	岩石、大気と海洋
	9	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10	太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅴ 知能系科目総合
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 数的推理の基礎知識の復習（方程式） 2 数的推理の基礎知識の復習（不等式） 3 数的推理の基礎知識の復習（整数） 4 数的推理の基礎知識の復習（整数） 5 数的推理の基礎知識の復習（計算パズル） 6 数的推理の基礎知識の復習（比） 7 数的推理の基礎知識の復習（比） 8 数的推理の基礎知識の復習（速さ） 9 数的推理の基礎知識の復習（速さ） 10 数的推理の基礎知識の復習（仕事算） 11 数的推理の基礎知識の復習（場合の数） 12 数的推理の基礎知識の復習（場合の数） 13 数的推理の基礎知識の復習（確率） 14 数的推理の基礎知識の復習（確率） 15 判断推理の基礎知識の復習（論理） 16 判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数） 17 判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数） 18 判断推理の基礎知識の復習（順序） 19 判断推理の基礎知識の復習（順序） 20 判断推理の基礎知識の復習（対応） 21 判断推理の基礎知識の復習（対応） 22 判断推理の基礎知識の復習（位置と方位） 23 判断推理の基礎知識の復習（位置と方位） 24 判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け） 25 判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム） 26 判断推理の基礎知識の復習（推理・手順） 27 判断推理の基礎知識の復習（暗号） 28 判断推理の基礎知識の復習（家系図） 29 数的推理 総まとめ試験 30 判断推理 総まとめ試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅵ 知識系科目総合
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 社会の知識の総復習（社会理論・労働問題） 2 社会の知識の総復習（社会保障・労働問題） 3 社会の知識の総復習（国際関係） 4 政治 第1回まとめ試験 5 政治の基礎知識の復習（国家） 6 政治の基礎知識の復習（政治制度） 7 政治 第2回まとめ試験 8 政治の基礎知識の復習（基本的人権） 9 政治の基礎知識の復習（基本的人権） 10 政治 第3回まとめ試験 11 政治の基礎知識の復習（統治機構） 12 政治の基礎知識の復習（統治機構） 13 政治の基礎知識の復習（地方自治） 14 政治 第4回まとめ試験 15 政治の基礎知識の復習（選挙制度） 16 政治の基礎知識の復習（選挙制度） 17 経済 第1回まとめ試験 18 経済の基礎知識の復習（現代の企業） 19 経済の基礎知識の復習（市場） 20 経済の基礎知識の復習（国民所得） 21 経済 第2回まとめ試験 22 経済の基礎知識の復習（金融政策） 23 経済の基礎知識の復習（財政政策） 24 経済の基礎知識の復習（日本経済の動向） 25 経済 第3回まとめ試験 26 経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替） 27 経済の基礎知識の復習（国際経済の動向） 28 経済の基礎知識の復習（国際経済の動向） 29 政治 総まとめ試験 30 経済 総まとめ試験
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																																																												
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養																																																												
実務家教員																																																													
学部・学科	公務員学科（２年制）																																																												
履修年次	１年次																																																												
開講学期	後期																																																												
科目区分	選択																																																												
授業方法	演習																																																												
授業時間	６０時間																																																												
授業回数	３０回																																																												
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ																																																												
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う																																																												
達成目標	一般教養力検定１級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる																																																												
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験																																																												
特記																																																													
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>出題科目の分野別学習 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>出題科目の分野別学習 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>出題科目の分野別学習 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>出題科目の分野別学習 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>出題科目の分野別学習 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>出題科目の分野別学習 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>出題科目の分野別学習 7</td></tr> <tr><td>8</td><td>出題科目の分野別学習 8</td></tr> <tr><td>9</td><td>出題科目の分野別学習 9</td></tr> <tr><td>10</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 1</td></tr> <tr><td>11</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>12</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> <tr><td>13</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 2</td></tr> <tr><td>14</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>15</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> <tr><td>16</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 3</td></tr> <tr><td>17</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>18</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> <tr><td>19</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 4</td></tr> <tr><td>20</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>21</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> <tr><td>22</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 5</td></tr> <tr><td>23</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>24</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> <tr><td>25</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 6</td></tr> <tr><td>26</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>27</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> <tr><td>28</td><td>一般教養力検定１級タイプの模擬試験 7</td></tr> <tr><td>29</td><td>模擬試験の解説（知能系科目）</td></tr> <tr><td>30</td><td>模擬試験の解説（知識系科目）</td></tr> </table>	1	出題科目の分野別学習 1	2	出題科目の分野別学習 2	3	出題科目の分野別学習 3	4	出題科目の分野別学習 4	5	出題科目の分野別学習 5	6	出題科目の分野別学習 6	7	出題科目の分野別学習 7	8	出題科目の分野別学習 8	9	出題科目の分野別学習 9	10	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 1	11	模擬試験の解説（知能系科目）	12	模擬試験の解説（知識系科目）	13	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 2	14	模擬試験の解説（知能系科目）	15	模擬試験の解説（知識系科目）	16	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 3	17	模擬試験の解説（知能系科目）	18	模擬試験の解説（知識系科目）	19	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 4	20	模擬試験の解説（知能系科目）	21	模擬試験の解説（知識系科目）	22	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 5	23	模擬試験の解説（知能系科目）	24	模擬試験の解説（知識系科目）	25	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 6	26	模擬試験の解説（知能系科目）	27	模擬試験の解説（知識系科目）	28	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 7	29	模擬試験の解説（知能系科目）	30	模擬試験の解説（知識系科目）
1	出題科目の分野別学習 1																																																												
2	出題科目の分野別学習 2																																																												
3	出題科目の分野別学習 3																																																												
4	出題科目の分野別学習 4																																																												
5	出題科目の分野別学習 5																																																												
6	出題科目の分野別学習 6																																																												
7	出題科目の分野別学習 7																																																												
8	出題科目の分野別学習 8																																																												
9	出題科目の分野別学習 9																																																												
10	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 1																																																												
11	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
12	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
13	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 2																																																												
14	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
15	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
16	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 3																																																												
17	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
18	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
19	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 4																																																												
20	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
21	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
22	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 5																																																												
23	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
24	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
25	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 6																																																												
26	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
27	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
28	一般教養力検定１級タイプの模擬試験 7																																																												
29	模擬試験の解説（知能系科目）																																																												
30	模擬試験の解説（知識系科目）																																																												
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																																																												
備考																																																													

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	公務員模擬受験																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	1年次																				
開講学期	後期																				
科目区分	選択																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	模擬公務員試験を実施し実際の公務員試験の流れを把握する																				
授業の進め方	履歴書作成、ES作成を行い、模擬公務員試験を実施する																				
達成目標	模擬公務員試験の合格を目指す																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>模擬受験（受験先確定）</td></tr> <tr><td>2</td><td>模擬受験（履歴書作成）</td></tr> <tr><td>3</td><td>模擬受験（ES作成）</td></tr> <tr><td>4</td><td>模擬受験（ES作成）</td></tr> <tr><td>5</td><td>模擬受験一次試験</td></tr> <tr><td>6</td><td>模擬受験一次試験</td></tr> <tr><td>7</td><td>模擬受験 面接練習</td></tr> <tr><td>8</td><td>模擬受験 面接練習</td></tr> <tr><td>9</td><td>模擬受験二次試験</td></tr> <tr><td>10</td><td>模擬受験二次試験</td></tr> </table>	1	模擬受験（受験先確定）	2	模擬受験（履歴書作成）	3	模擬受験（ES作成）	4	模擬受験（ES作成）	5	模擬受験一次試験	6	模擬受験一次試験	7	模擬受験 面接練習	8	模擬受験 面接練習	9	模擬受験二次試験	10	模擬受験二次試験
1	模擬受験（受験先確定）																				
2	模擬受験（履歴書作成）																				
3	模擬受験（ES作成）																				
4	模擬受験（ES作成）																				
5	模擬受験一次試験																				
6	模擬受験一次試験																				
7	模擬受験 面接練習																				
8	模擬受験 面接練習																				
9	模擬受験二次試験																				
10	模擬受験二次試験																				
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬公務員試験の成績や授業への参加姿勢で評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本1
	2	面接の基本2
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心的に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務 I																
実務家教員	○																
学部・学科	公務員学科（2年制）																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業回数	8回																
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ																
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事の疑似体験をする																
教科書	なし																
特記	市役所職員による地方行政の実務経験に基づく講義と演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>地方行政の仕組み（講義）</td></tr> <tr><td>2</td><td>諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）</td></tr> <tr><td>3</td><td>課題研究 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>課題研究 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>課題研究 3</td></tr> <tr><td>6</td><td>課題研究 4</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究発表準備</td></tr> <tr><td>8</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> </table>	1	地方行政の仕組み（講義）	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）	3	課題研究 1	4	課題研究 2	5	課題研究 3	6	課題研究 4	7	研究発表準備	8	研究発表プレゼンテーション
1	地方行政の仕組み（講義）																
2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）																
3	課題研究 1																
4	課題研究 2																
5	課題研究 3																
6	課題研究 4																
7	研究発表準備																
8	研究発表プレゼンテーション																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅱ																
実務家教員	○																
学部・学科	公務員学科（2年制）																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業回数	8回																
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>警察官の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>警察官の組織</td></tr> <tr><td>3</td><td>警察学校の生活</td></tr> <tr><td>4</td><td>警察官に求められる資質</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポートの作成1</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成2</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成3</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証（60分）</td></tr> </table>	1	警察官の仕事内容	2	警察官の組織	3	警察学校の生活	4	警察官に求められる資質	5	研究レポートの作成1	6	研究レポートの作成2	7	研究レポートの作成3	8	レポートの検証（60分）
1	警察官の仕事内容																
2	警察官の組織																
3	警察学校の生活																
4	警察官に求められる資質																
5	研究レポートの作成1																
6	研究レポートの作成2																
7	研究レポートの作成3																
8	レポートの検証（60分）																
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅲ																
実務家教員	○																
学部・学科	公務員学科（2年制）																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業回数	8回																
授業概要	官公庁(国家行政職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	実務経験者（国家省庁）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>官庁訪問の仕組み</td></tr> <tr><td>2</td><td>省庁の仕事内容</td></tr> <tr><td>3</td><td>官公庁講義1</td></tr> <tr><td>4</td><td>官公庁講義2</td></tr> <tr><td>5</td><td>官公庁講義3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証（60分）</td></tr> </table>	1	官庁訪問の仕組み	2	省庁の仕事内容	3	官公庁講義1	4	官公庁講義2	5	官公庁講義3	6	研究レポートの作成	7	研究レポートの作成	8	レポートの検証（60分）
1	官庁訪問の仕組み																
2	省庁の仕事内容																
3	官公庁講義1																
4	官公庁講義2																
5	官公庁講義3																
6	研究レポートの作成																
7	研究レポートの作成																
8	レポートの検証（60分）																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きしその講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義1（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	実務者講義2（自助・共助・公助）
	5	研究レポート（自助・共助・公助）
	6	実務者講義3（消防と我が人生）
	7	研究レポート（消防と我が人生）
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成 1
	4	研究レポートの作成 2
	5	研究レポートの作成 3
	6	研究レポートの作成 4
	7	研究レポートの作成 5
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う
教科書	なし
特記	元自衛官による公安職に求められる体力錬成
授業計画	1 公安職 職種研究 2 公安職 体力試験と身体検査 3 実務経験者によるトレーニング講座 4 筋力トレーニング 5 筋力トレーニング 6 筋力トレーニング 7 筋力トレーニング 8 筋力トレーニング 9 筋力トレーニング 10 筋力トレーニング 11 筋力トレーニング 12 筋力トレーニング 13 筋力トレーニング 14 筋力トレーニング 15 筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員就職試験対策講義
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性検査パターン1、パターン2の解答方法及び練習 2 適性検査パターン3、パターン4の解答方法及び練習 3 適性検査パターン5、パターン6の解答方法及び練習 4 適性検査練習1 5 適性検査練習2 6 適性検査練習3 7 適性検査練習4 8 適性検査練習5 9 適性検査練習6 10 適性検査練習7 11 適性検査練習8 12 適性検査練習9 13 適性検査練習10 14 適性検査練習11 15 適性検査練習12
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	就職活動準備
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業回数	45回
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 就職活動の心構え 2 現在の就職を取り巻く環境 3 身だしなみ 1（頭髪など） 4 身だしなみ 2（スーツの着こなし） 5 正しい言葉遣い 1（敬語の使用法） 6 正しい言葉遣い 2（ビジネス会話） 7 正しい言葉遣い 3（復習および反復練習） 8 正しい言葉遣い 4（効果測定） 9 立ち居振る舞い 1（立ち姿勢・お辞儀） 10 立ち居振る舞い 2（表情・挨拶） 11 立ち居振る舞い 3（復習および反復練習） 12 立ち居振る舞い 4（効果測定） 13 電話の掛け方 1（基本所作） 14 電話の掛け方 2（実践会話） 15 電話の掛け方 3（復習および反復練習） 16 電話の掛け方 4（効果測定） 17 ペン習字 1 18 ペン習字 2 19 ペン習字 3 20 ペン習字 4 21 エントリーシートの記入方法 1（レクチャー） 22 エントリーシートの記入方法 2（経歴欄の仮作成） 23 エントリーシートの記入方法 3（自己PR等を含めた仮作成） 24 エントリーシートの記入方法 4（提出用シート作成） 25 面接試験の評価方法 1（個人面接） 26 面接試験の評価方法 2（集団面接） 27 面接試験の評価方法 3（集団討論） 28 自己分析 1 29 自己分析 2 30 自己分析 3 31 自己PR作成 1 32 自己PR作成 2 33 自己PRの発表準備 1 34 自己PRの発表準備 2 35 効果測定 36 求人票の見方 37 業界研究の手法 38 業界研究 1 39 業界研究 2 40 業界研究 3 41 業界研究の発表準備 1 42 業界研究の発表準備 2 43 業界研究の発表準備 3 44 業界研究の発表準備 4 45 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定の得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	外販テキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 関数を使用時のデータ集計① 8 関数を使用時のデータ集計② 9 関数を使用時の条件付き計算① 10 関数を使用時の条件付き計算② 11 関数を使用した文字列の整形や変更① 12 関数を使用した文字列の整形や変更② 13 グラフの作成① 14 グラフの作成② 15 グラフの書式設定① 16 グラフの書式設定② 17 オブジェクトの挿入や書式設定① 18 オブジェクトの挿入や書式設定② 19 模擬テスト① 20 模擬テスト② 21 模擬テスト③ 22 模擬テスト④ 23 模擬テスト⑤ 24 模擬テスト⑥ 25 模擬テスト⑦ 26 模擬テスト⑧ 27 模擬テスト⑨ 28 模擬テスト⑩ 29 模擬テスト⑪ 30 模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート・リテラシ演習	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る	
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITリテラシ演習①
	2	ITリテラシ演習②
	3	ITリテラシ演習③
	4	ITリテラシ演習④
	5	ITリテラシ演習⑤
	6	ITリテラシ演習⑥
	7	ITリテラシ演習⑦
	8	ITパスポート演習①
	9	ITパスポート演習②
	10	ITパスポート演習③
	11	ITパスポート演習④
	12	ITパスポート演習⑤
	13	ITパスポート演習⑥
	14	ITパスポート演習⑦
	15	ITパスポート演習⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITリテラシ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①
	2	コンピュータシステムの構成②
	3	コンピュータシステムの構成③
	4	ネットワークテクノロジー①
	5	ネットワークテクノロジー②
	6	ネットワークテクノロジー③
	7	ネットワークの構築と運用①
	8	ネットワークの構築と運用②
	9	ネットワークの構築と運用③
	10	ネットワークの構築と運用④
	11	情報セキュリティ①
	12	情報セキュリティ②
	13	情報セキュリティ③
	14	情報セキュリティ④
	15	情報セキュリティ⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識基礎
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間
授業回数	45回
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける
教科書	外販テキスト
特記	
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③ 31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識応用
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間
授業回数	45回
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける
教科書	外販テキスト
特記	
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディスプレイ① 20 ディスプレイ② 21 ディスプレイ③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥ 31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	色彩基礎 I
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2 年制）
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	色に関する幅広い知識の学習と技能の習得
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	色彩に関する基本的な事柄を理解する
教科書	テキスト及び問題集
特記	色彩検定3級合格を目指す
授業計画	1 色のはたらき 2 ファッションとは 3 インテリアと色彩 4 色彩と生活 5 色の表示① 6 色の表示② 7 光と色 8 色彩心理 9 色彩調和① 10 色彩調和② 11 ファッションとは色彩 12 インテリアのカラーコーディネーション 13 色彩と構成 14 問題演習 1 15 問題演習 2 16 問題演習 3 17 問題演習 4 18 問題演習 5 19 問題演習 6 20 問題演習 7 21 問題演習 8 22 問題演習 9 23 問題演習 1 0 24 問題演習 1 1 25 問題演習 1 2 26 検定対策 27 検定対策 28 検定対策 29 検定対策 30 検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己ＰＲ作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己ＰＲ作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己ＰＲが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析 1
	2	自己分析 2
	3	自己分析 3
	4	自己分析 4
	5	自己分析 5
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己ＰＲ作成 1
	8	自己ＰＲ作成 2
	9	自己ＰＲ作成 3
	10	自己ＰＲ作成 4
	11	自己ＰＲ作成 5
	12	自己ＰＲグループ発表準備
	13	自己ＰＲグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する
教科書	外販テキスト
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの企画 2 分かりやすいストーリー構成 3 必要な情報の収集 4 センスアップするレイアウトデザイン 5 視覚に訴えるチャート化 6 訴求力を上げるカラー化 7 数値をアピールする表・グラフ活用 8 イメージを伝えるイラスト・写真活用 9 発表で魅せるアニメーション 10 自信を高める万全な準備 11 メッセージが伝わる発表スキル 12 信頼を得る質疑応答 13 プレゼンテーション準備 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP基礎			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科（2年制）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	FP3級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	31	タックスプランニング①
	2	ライフプランニングと資金計画②	32	タックスプランニング②
	3	ライフプランニングと資金計画③	33	タックスプランニング③
	4	ライフプランニングと資金計画④	34	タックスプランニング④
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	35	タックスプランニング⑤
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	36	タックスプランニング⑥
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	37	タックスプランニング⑦
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	38	タックスプランニング⑧
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	39	タックスプランニング⑨
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	40	タックスプランニング⑩
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	41	タックスプランニング⑪
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	42	タックスプランニング⑫
	13	リスク管理①	43	不動産①
	14	リスク管理②	44	不動産②
	15	リスク管理③	45	不動産③
	16	リスク管理④	46	不動産④
	17	リスク管理⑤	47	不動産⑤
	18	リスク管理⑥	48	不動産⑥
	19	リスク管理⑦	49	不動産⑦
	20	リスク管理⑧	50	不動産⑧
	21	リスク管理⑨	51	不動産⑨
	22	金融資産運用①	52	相続・事業承継①
	23	金融資産運用②	53	相続・事業承継②
	24	金融資産運用③	54	相続・事業承継③
	25	金融資産運用④	55	相続・事業承継④
	26	金融資産運用⑤	56	相続・事業承継⑤
	27	金融資産運用⑥	57	相続・事業承継⑥
	28	金融資産運用⑦	58	相続・事業承継⑦
	29	金融資産運用⑧	59	相続・事業承継⑧
	30	金融資産運用⑨	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義により、興味を持って情報収集し自身の意見に反映させる	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解し、時事に関する情報収集を行い、考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事用語確認①
	2	時事用語確認②
	3	時事用語確認③
	4	時事用語確認④
	6	時事用語確認⑤
	7	時事用語確認⑥
	8	時事用語確認⑦
	9	時事用語確認⑧
	10	時事用語確認⑨
	11	時事用語確認⑩
	12	時事用語確認⑪
	13	時事用語確認⑫
	14	時事用語確認⑬
	15	時事用語確認⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（２年制）
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	１ ビジネスマナー学習のオリエンテーション ２ 職場のマナー ３ 敬語と挨拶 ４ 敬語と挨拶 ５ 接遇マナー ６ 接客マナー ７ 営業マナー ８ 商品説明 ９ 商品説明 10 商品説明（プレゼンテーション） 11 商品説明（プレゼンテーション） 12 クレーム対応 13 社会人マナー 14 電話応対基礎編 15 電話応対基礎編 16 電話応対基礎編 17 電話応対基礎編 18 電話応対応用編（伝言） 19 電話応対応用編（伝言） 20 電話応対応用編（伝言） 21 電話応対応用編（伝言） 22 第１回効果測定 23 第１回効果測定の検証と第２回効果測定の準備 24 第２回効果測定 25 第２回効果測定の検証と第３回効果測定の準備 26 第３回効果測定 27 冠婚葬祭のマナー 28 郵便のマナー 29 電話での道案内 30 クレーム対応
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作 1
	2	WORDの基本操作 2
	3	WORDの基本操作 3
	4	WORDの基本操作 4
	5	WORDの基本操作 5
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作 1
	8	EXCEL基本操作 2
	9	EXCEL基本操作 3
	10	EXCEL基本操作 4
	11	EXCEL基本操作 5
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作 1
	14	POWERPOINTの基本操作 2
	15	POWERPOINTの基本操作 3
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科（２年制）
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修 1
授業方法	講義
授業時間	20 時間
授業回数	10 回
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義
授業計画	1 職種別の業務内容、試験内容に関する講義 2 受験手続に関する講義 3 職種別ガイダンス 1 4 職種別ガイダンス 2 5 職種別ガイダンス 3 6 日程別受験先選択の為の講義 7 職種別ガイダンス 4 8 職種別ガイダンス 5 9 職種別ガイダンス 6 10 職種別ガイダンス 7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	公務員倫理																
実務家教員	○																
学部・学科	公務員学科（2年制）																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択必修1																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業回数	8回																
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ																
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する																
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける																
教科書	なし																
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>税制の理解①</td></tr> <tr><td>2</td><td>税制の理解②</td></tr> <tr><td>3</td><td>税制に関するレポート作成</td></tr> <tr><td>4</td><td>公務員の倫理と服務規程①</td></tr> <tr><td>5</td><td>公務員の倫理と服務規程②</td></tr> <tr><td>6</td><td>公務員の倫理と服務規程③</td></tr> <tr><td>7</td><td>服務規定に関するレポート作成</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証（60分）</td></tr> </table>	1	税制の理解①	2	税制の理解②	3	税制に関するレポート作成	4	公務員の倫理と服務規程①	5	公務員の倫理と服務規程②	6	公務員の倫理と服務規程③	7	服務規定に関するレポート作成	8	レポートの検証（60分）
1	税制の理解①																
2	税制の理解②																
3	税制に関するレポート作成																
4	公務員の倫理と服務規程①																
5	公務員の倫理と服務規程②																
6	公務員の倫理と服務規程③																
7	服務規定に関するレポート作成																
8	レポートの検証（60分）																
成績評価方法 （試験実施方法）	提出レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修2	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングと顧客満足
	2	マーケティング分析方法①
	3	マーケティング分析方法②
	4	マーケティングと財務知識①
	5	マーケティングと財務知識②
	6	マーケティングと財務知識③
	7	マーケティングと財務知識④
	8	マーケティング手法①
	9	マーケティング手法②
	10	確認テスト
	11	事例から学ぶマーケティング①
	12	事例から学ぶマーケティング②
	13	事例から学ぶマーケティング③
	14	事例から学ぶマーケティング④
	15	事例から学ぶマーケティング⑤
	16	事例から学ぶマーケティング⑥
	17	事例から学ぶマーケティング⑦
	18	事例から学ぶマーケティング⑧
	19	事例から学ぶマーケティング⑨
	20	事例から学ぶマーケティング⑩
	21	マーケティング演習①
	22	マーケティング演習②
	23	マーケティング演習③
	24	マーケティング演習④
	25	マーケティング演習⑤
	26	マーケティング演習⑥
	27	マーケティング演習⑦
	28	マーケティング演習⑧
	29	マーケティング演習⑨
	30	マーケティング演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	

備考	
----	--

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 マーケティングの流れ① 4 マーケティングの流れ② 5 売上構成分析① 6 売上構成分析② 7 来店客分析① 8 来店客分析② 9 商品分析① 10 商品分析② 11 費用分析① 12 費用分析② 13 課題抽出① 14 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 17 企画作成① 18 企画作成② 19 企画作成③ 20 企画作成④ 21 様々なマーケティング① 22 様々なマーケティング② 23 プレ卒業研究① 24 プレ卒業研究② 25 プレ卒業研究③ 26 プレ卒業研究④ 27 プレ卒業研究⑤ 28 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑦ 30 プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	卒業研究・発表
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修2
授業方法	実習
授業時間	150時間
授業回数	75回
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通し、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト
特記	
授業計画	1 業界分析① 2 業界分析② 3 業界分析③ 4 業界分析④ 5 情報収集① 6 情報収集② 7 情報収集③ 8 情報収集④ 9 店舗分析① 10 店舗分析② 11 店舗分析③ 12 店舗分析④ 13 店舗見学① 14 店舗見学② 15 店舗見学③ 16 店舗見学④ 17 課題抽出① 18 課題抽出② 19 課題抽出③ 20 課題抽出④ 21 課題抽出⑤ 22 課題抽出⑥ 23 課題抽出⑦ 24 課題抽出⑧ 25 仮説① 26 仮説② 27 仮説③ 28 仮説④ 29 調査・検証① 30 調査・検証② 31 調査・検証③ 32 調査・検証④ 33 調査・検証⑤ 34 調査・検証⑥ 35 調査・検証⑦ 36 企画案作成① 37 企画案作成② 38 企画案作成③ 39 企画案作成④ 40 企画案作成⑤ 41 企画案作成⑥ 42 企画案作成⑦ 43 企画案作成⑧ 44 企画案作成⑨ 45 企画案作成⑩ 46 企画案作成⑪ 47 企画案作成⑫ 48 中間発表① 49 中間発表② 50 中間発表③ 51 中間発表④ 52 中間発表⑤ 53 中間発表⑥ 54 中間発表⑦ 55 中間発表⑧ 56 再検証① 57 再検証② 58 再検証③ 59 再検証④ 60 再検証⑤ 61 再検証⑥ 62 再検証⑦ 63 再検証⑧ 64 最終発表① 65 最終発表② 66 最終発表③ 67 最終発表④ 68 最終発表⑤ 69 最終発表⑥ 70 最終発表⑦ 71 最終発表⑧ 72 代表によるコンテストの実施① 73 代表によるコンテストの実施② 74 代表によるコンテストの実施③ 75 代表によるコンテストの実施④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅲ 東洋史・近代史
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 四大文明、オリエント世界の動向、殷、周、秦、漢 2 魏晉南北朝、隋、唐 3 宋、元 4 明、清 5 清の崩壊 6 ヴェルサイユ体制 7 第二次世界大戦 8 第二次世界大戦後の世界 9 中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、宗教改革 10 絶対主義 11 イギリス市民革命、アメリカ独立革命 12 フランス革命 13 ウィーン体制 14 19世紀のヨーロッパ 15 第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	基礎人文科学Ⅴ 倫理・文学・芸術																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	講義																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論</td></tr> <tr><td>2</td><td>功利主義、プラグマティズム、実存主義</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本の思想家、諸子百家</td></tr> <tr><td>4</td><td>西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築</td></tr> <tr><td>5</td><td>江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学</td></tr> <tr><td>6</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>7</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>8</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>9</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>人文科学演習</td></tr> </table>	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義	3	日本の思想家、諸子百家	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学	6	人文科学演習	7	人文科学演習	8	人文科学演習	9	人文科学演習	10	人文科学演習
1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論																				
2	功利主義、プラグマティズム、実存主義																				
3	日本の思想家、諸子百家																				
4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築																				
5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学																				
6	人文科学演習																				
7	人文科学演習																				
8	人文科学演習																				
9	人文科学演習																				
10	人文科学演習																				
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生）
	2	生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応）
	3	生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応）
	4	地学（気象現象、日本の四季）
	5	地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星）
	6	物理（力1、力2、運動方程式）
	7	物理（電気、電気と磁力）
	8	化学（物質の構造、物質の状態）
	9	化学（物質の変化）
	10	自然科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	基礎数学 I																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2 年制）																				
履修年次	2 年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	講義																				
授業時間	2 0 時間																				
授業回数	1 0 回																				
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する																				
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習																				
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>数と式</td></tr> <tr><td>2</td><td>方程式</td></tr> <tr><td>3</td><td>関数</td></tr> <tr><td>4</td><td>微分積分</td></tr> <tr><td>5</td><td>式と図形、不等式と領域</td></tr> <tr><td>6</td><td>指数、対数</td></tr> <tr><td>7</td><td>三角関数、ベクトル</td></tr> <tr><td>8</td><td>数と体系</td></tr> <tr><td>9</td><td>数学演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>数学演習</td></tr> </table>	1	数と式	2	方程式	3	関数	4	微分積分	5	式と図形、不等式と領域	6	指数、対数	7	三角関数、ベクトル	8	数と体系	9	数学演習	10	数学演習
1	数と式																				
2	方程式																				
3	関数																				
4	微分積分																				
5	式と図形、不等式と領域																				
6	指数、対数																				
7	三角関数、ベクトル																				
8	数と体系																				
9	数学演習																				
10	数学演習																				
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 数的処理 I																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																				
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>論理、集合の要素の個数</td></tr> <tr><td>2</td><td>順序</td></tr> <tr><td>3</td><td>対応</td></tr> <tr><td>4</td><td>位置と方位</td></tr> <tr><td>5</td><td>折り紙、回転の軌跡</td></tr> <tr><td>6</td><td>正多面体・展開図</td></tr> <tr><td>7</td><td>平面図形の構成、サイコロ</td></tr> <tr><td>8</td><td>方程式・不等式、整数・計算パズル</td></tr> <tr><td>9</td><td>割合と比</td></tr> <tr><td>10</td><td>資料解釈</td></tr> </table>	1	論理、集合の要素の個数	2	順序	3	対応	4	位置と方位	5	折り紙、回転の軌跡	6	正多面体・展開図	7	平面図形の構成、サイコロ	8	方程式・不等式、整数・計算パズル	9	割合と比	10	資料解釈
1	論理、集合の要素の個数																				
2	順序																				
3	対応																				
4	位置と方位																				
5	折り紙、回転の軌跡																				
6	正多面体・展開図																				
7	平面図形の構成、サイコロ																				
8	方程式・不等式、整数・計算パズル																				
9	割合と比																				
10	資料解釈																				
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 数的処理Ⅱ																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																				
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>勝ち負け、カード・ゲーム</td></tr> <tr><td>2</td><td>ウソの発言、推理・手順、暗号</td></tr> <tr><td>3</td><td>見取り図と投影図、積木</td></tr> <tr><td>4</td><td>立体の切断・回転体、一筆書き</td></tr> <tr><td>5</td><td>平面図形の軽量</td></tr> <tr><td>6</td><td>立体図形の軽量</td></tr> <tr><td>7</td><td>速さ</td></tr> <tr><td>8</td><td>仕事算</td></tr> <tr><td>9</td><td>場合の数、確率</td></tr> <tr><td>10</td><td>資料解釈</td></tr> </table>	1	勝ち負け、カード・ゲーム	2	ウソの発言、推理・手順、暗号	3	見取り図と投影図、積木	4	立体の切断・回転体、一筆書き	5	平面図形の軽量	6	立体図形の軽量	7	速さ	8	仕事算	9	場合の数、確率	10	資料解釈
1	勝ち負け、カード・ゲーム																				
2	ウソの発言、推理・手順、暗号																				
3	見取り図と投影図、積木																				
4	立体の切断・回転体、一筆書き																				
5	平面図形の軽量																				
6	立体図形の軽量																				
7	速さ																				
8	仕事算																				
9	場合の数、確率																				
10	資料解釈																				
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 知識系科目総合 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	問題演習を通じ、知識科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治 基本理念、政治制度
	2	政治 基本的人権
	3	政治 国会と内閣と裁判所の機構と運営
	4	政治 地方自治制度、選挙制度
	5	経済 現代の企業と市場
	6	経済 国民所得と通貨制度
	7	経済 金融政策と財政政策
	12	経済 貿易と国際経済の動向
	13	社会 労働問題と社会保障
	14	社会 環境問題と国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 知識系科目総合Ⅱ																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する																				
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>日本史 古代～中世</td></tr> <tr><td>2</td><td>日本史 近世～近代</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本史 現代</td></tr> <tr><td>4</td><td>世界史 東洋史</td></tr> <tr><td>5</td><td>世界史 第二次世界大戦</td></tr> <tr><td>6</td><td>世界史 近代ヨーロッパ～第一次世界大戦</td></tr> <tr><td>7</td><td>地理 世界の地形・気候</td></tr> <tr><td>8</td><td>地理 世界の工業・資源</td></tr> <tr><td>9</td><td>地理 日本地誌</td></tr> <tr><td>10</td><td>地理 世界地誌</td></tr> </table>	1	日本史 古代～中世	2	日本史 近世～近代	3	日本史 現代	4	世界史 東洋史	5	世界史 第二次世界大戦	6	世界史 近代ヨーロッパ～第一次世界大戦	7	地理 世界の地形・気候	8	地理 世界の工業・資源	9	地理 日本地誌	10	地理 世界地誌
1	日本史 古代～中世																				
2	日本史 近世～近代																				
3	日本史 現代																				
4	世界史 東洋史																				
5	世界史 第二次世界大戦																				
6	世界史 近代ヨーロッパ～第一次世界大戦																				
7	地理 世界の地形・気候																				
8	地理 世界の工業・資源																				
9	地理 日本地誌																				
10	地理 世界地誌																				
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 数的処理本試験対策																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																				
教科書	実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7</td></tr> <tr><td>8</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8</td></tr> <tr><td>9</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9</td></tr> <tr><td>10</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10</td></tr> </table>	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10
1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1																				
2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2																				
3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3																				
4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4																				
5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5																				
6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6																				
7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7																				
8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8																				
9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9																				
10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10																				
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 知識系科目本試験対策																				
実務家教員																					
学部・学科	公務員学科（2年制）																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間																				
授業回数	10回																				
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	身についた知識を基に、答えを導き出すことが出来る																				
教科書	実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1</td></tr> <tr><td>2</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2</td></tr> <tr><td>3</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3</td></tr> <tr><td>4</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4</td></tr> <tr><td>5</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5</td></tr> <tr><td>6</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6</td></tr> <tr><td>7</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7</td></tr> <tr><td>8</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8</td></tr> <tr><td>9</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9</td></tr> <tr><td>10</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10</td></tr> </table>	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10
1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1																				
2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2																				
3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3																				
4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4																				
5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5																				
6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6																				
7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7																				
8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8																				
9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9																				
10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10																				
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（２年制）
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１５０時間
授業回数	７５回
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験①
	2 模擬試験の解説（知能系科目）
	3 模擬試験の解説（知識系科目）
	4 基礎的なレベルの模擬試験②
	5 模擬試験の解説（知能系科目）
	6 模擬試験の解説（知識系科目）
	7 基礎的なレベルの模擬試験③
	8 模擬試験の解説（知能系科目）
	9 模擬試験の解説（知識系科目）
	10 基礎的なレベルの模擬試験④
	11 模擬試験の解説（知能系科目）
	12 模擬試験の解説（知識系科目）
	13 基礎的なレベルの模擬試験⑤
	14 模擬試験の解説（知能系科目）
	15 模擬試験の解説（知識系科目）
	16 基礎的なレベルの模擬試験⑥
	17 模擬試験の解説（知能系科目）
	18 模擬試験の解説（知識系科目）
	19 基礎的なレベルの模擬試験⑦
	20 模擬試験の解説（知能系科目）
	21 模擬試験の解説（知識系科目）
	22 基礎的なレベルの模擬試験⑧
	23 模擬試験の解説（知能系科目）
	24 模擬試験の解説（知識系科目）
	25 基礎的なレベルの模擬試験⑨
	26 模擬試験の解説（知能系科目）
	27 模擬試験の解説（知識系科目）
	28 基礎的なレベルの模擬試験⑩
	29 模擬試験の解説（知能系科目）
	30 模擬試験の解説（知識系科目）
	31 基礎的なレベルの模擬試験⑪
	32 模擬試験の解説（知能系科目）
	33 模擬試験の解説（知識系科目）
	34 基礎的なレベルの模擬試験⑫
	35 模擬試験の解説（知能系科目）
	36 模擬試験の解説（知識系科目）
	37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験①
	38 模擬試験の解説（知能系科目）
	39 模擬試験の解説（知識系科目）
	40 一部応用レベルの問題も含む模擬試験②
	41 模擬試験の解説（知能系科目）
	42 模擬試験の解説（知識系科目）
	43 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③
	44 模擬試験の解説（知能系科目）
	45 模擬試験の解説（知識系科目）
	46 一部応用レベルの問題も含む模擬試験④
	47 模擬試験の解説（知能系科目）
	48 模擬試験の解説（知識系科目）
	49 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤
	50 模擬試験の解説（知能系科目）
	51 模擬試験の解説（知識系科目）
	52 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥
	53 模擬試験の解説（知能系科目）
	54 模擬試験の解説（知識系科目）
	55 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦
	56 模擬試験の解説（知能系科目）
	57 模擬試験の解説（知識系科目）
	58 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧
	59 模擬試験の解説（知能系科目）
	60 模擬試験の解説（知識系科目）
	61 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨
	62 模擬試験の解説（知能系科目）
	63 模擬試験の解説（知識系科目）
	64 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩
	65 模擬試験の解説（知能系科目）
	66 模擬試験の解説（知識系科目）
	67 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪
	68 模擬試験の解説（知能系科目）
	69 模擬試験の解説（知識系科目）
	70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫
	71 模擬試験の解説（知能系科目）
	72 模擬試験の解説（知識系科目）
	73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬
	74 模擬試験の解説（知能系科目）
	75 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価

備考	
----	--

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	180時間
授業回数	90コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験 1
	2 模擬試験の解説（知能系科目）
	3 模擬試験の解説（知識系科目）
	4 国家公務員タイプの模擬試験 2
	5 模擬試験の解説（知能系科目）
	6 模擬試験の解説（知識系科目）
	7 国家公務員タイプの模擬試験 3
	8 模擬試験の解説（知能系科目）
	9 模擬試験の解説（知識系科目）
	10 国家公務員タイプの模擬試験 4
	11 模擬試験の解説（知能系科目）
	12 模擬試験の解説（知識系科目）
	13 国家公務員タイプの模擬試験 5
	14 模擬試験の解説（知能系科目）
	15 模擬試験の解説（知識系科目）
	16 国家公務員タイプの模擬試験 6
	17 模擬試験の解説（知能系科目）
	18 模擬試験の解説（知識系科目）
	19 国家公務員タイプの模擬試験 7
	20 模擬試験の解説（知能系科目）
	21 模擬試験の解説（知識系科目）
	22 国家公務員タイプの模擬試験 8
	23 模擬試験の解説（知能系科目）
	24 模擬試験の解説（知識系科目）
	25 国家公務員タイプの模擬試験 9
	26 模擬試験の解説（知能系科目）
	27 模擬試験の解説（知識系科目）
	28 国家公務員タイプの模擬試験10
	29 模擬試験の解説（知能系科目）
	30 模擬試験の解説（知識系科目）
	31 国家公務員タイプの模擬試験11
	32 模擬試験の解説（知能系科目）
	33 模擬試験の解説（知識系科目）
	34 国家公務員タイプの模擬試験12
	35 模擬試験の解説（知能系科目）
	36 模擬試験の解説（知識系科目）
	37 国家公務員タイプの模擬試験13
	38 模擬試験の解説（知能系科目）
	39 模擬試験の解説（知識系科目）
	40 地方公務員タイプの模擬試験 1
	41 模擬試験の解説（知能系科目）
	42 模擬試験の解説（知識系科目）
	43 地方公務員タイプの模擬試験 2
	44 模擬試験の解説（知能系科目）
	45 模擬試験の解説（知識系科目）
	46 地方公務員タイプの模擬試験 3
	47 模擬試験の解説（知能系科目）
	48 模擬試験の解説（知識系科目）
	49 地方公務員タイプの模擬試験 4
	50 模擬試験の解説（知能系科目）
	51 模擬試験の解説（知識系科目）
	52 地方公務員タイプの模擬試験 5
	53 模擬試験の解説（知能系科目）
	54 模擬試験の解説（知識系科目）
	55 地方公務員タイプの模擬試験 6
	56 模擬試験の解説（知能系科目）
	57 模擬試験の解説（知識系科目）
	58 地方公務員タイプの模擬試験 7
	59 模擬試験の解説（知能系科目）
	60 模擬試験の解説（知識系科目）
	61 地方公務員タイプの模擬試験 8
	62 模擬試験の解説（知能系科目）
	63 模擬試験の解説（知識系科目）
	64 地方公務員タイプの模擬試験 9
	65 模擬試験の解説（知能系科目）
	66 模擬試験の解説（知識系科目）
	67 地方公務員タイプの模擬試験10
	68 模擬試験の解説（知能系科目）
	69 模擬試験の解説（知識系科目）
	70 地方公務員タイプの模擬試験11
	71 模擬試験の解説（知能系科目）
	72 模擬試験の解説（知識系科目）
	73 地方公務員タイプの模擬試験12
	74 模擬試験の解説（知能系科目）
	75 模擬試験の解説（知識系科目）
	76 地方公務員タイプの模擬試験13
	77 模擬試験の解説（知能系科目）
	78 模擬試験の解説（知識系科目）
	79 地方公務員タイプの模擬試験14
	80 模擬試験の解説（知能系科目）
	81 模擬試験の解説（知識系科目）
	82 地方公務員タイプの模擬試験15
	83 模擬試験の解説（知能系科目）
	84 模擬試験の解説（知識系科目）
	85 地方公務員タイプの模擬試験16
	86 模擬試験の解説（知能系科目）
	87 模擬試験の解説（知識系科目）
	88 地方公務員タイプの模擬試験17
	89 模擬試験の解説（知能系科目）
	90 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業回数	60回
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員タイプの模擬試験1 2 模擬試験の解説（知能系科目） 3 模擬試験の解説（知識系科目） 4 地方公務員タイプの模擬試験2 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 地方公務員タイプの模擬試験3 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 地方公務員タイプの模擬試験4 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 地方公務員タイプの模擬試験5 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 地方公務員タイプの模擬試験6 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 地方公務員タイプの模擬試験7 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 地方公務員タイプの模擬試験8 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目） 25 地方公務員タイプの模擬試験9 26 模擬試験の解説（知能系科目） 27 模擬試験の解説（知識系科目） 28 地方公務員タイプの模擬試験10 29 模擬試験の解説（知能系科目） 30 模擬試験の解説（知識系科目） 31 地方公務員タイプの模擬試験11 32 模擬試験の解説（知能系科目） 33 模擬試験の解説（知識系科目） 34 地方公務員タイプの模擬試験12 35 模擬試験の解説（知能系科目） 36 模擬試験の解説（知識系科目） 37 地方公務員タイプの模擬試験13 38 模擬試験の解説（知能系科目） 39 模擬試験の解説（知識系科目） 40 地方公務員タイプの模擬試験14 41 模擬試験の解説（知能系科目） 42 模擬試験の解説（知識系科目） 43 地方公務員タイプの模擬試験15 44 模擬試験の解説（知能系科目） 45 模擬試験の解説（知識系科目） 46 地方公務員タイプの模擬試験16 47 模擬試験の解説（知能系科目） 48 模擬試験の解説（知識系科目） 49 地方公務員タイプの模擬試験17 50 模擬試験の解説（知能系科目） 51 模擬試験の解説（知識系科目） 52 地方公務員タイプの模擬試験18 53 模擬試験の解説（知能系科目） 54 模擬試験の解説（知識系科目） 55 地方公務員タイプの模擬試験19 56 模擬試験の解説（知能系科目） 57 模擬試験の解説（知識系科目） 58 地方公務員タイプの模擬試験20 59 模擬試験の解説（知能系科目） 60 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員時事対策																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15コマ																														
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ																														
授業の進め方	1項目15分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う																														
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>時事（政治分野1）</td></tr> <tr><td>2</td><td>時事（政治分野2）</td></tr> <tr><td>3</td><td>時事（政治分野3）</td></tr> <tr><td>4</td><td>時事（経済分野1）</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事（経済分野2）</td></tr> <tr><td>6</td><td>時事（文化1）</td></tr> <tr><td>7</td><td>時事（文化2）</td></tr> <tr><td>8</td><td>時事（文化3）</td></tr> <tr><td>9</td><td>時事（科学1）</td></tr> <tr><td>10</td><td>時事（科学2）</td></tr> <tr><td>11</td><td>時事（科学3）</td></tr> <tr><td>12</td><td>時事（科学4）</td></tr> <tr><td>13</td><td>時事（科学5）</td></tr> <tr><td>14</td><td>時事（国際問題1）</td></tr> <tr><td>15</td><td>時事（国際問題2）</td></tr> </table>	1	時事（政治分野1）	2	時事（政治分野2）	3	時事（政治分野3）	4	時事（経済分野1）	5	時事（経済分野2）	6	時事（文化1）	7	時事（文化2）	8	時事（文化3）	9	時事（科学1）	10	時事（科学2）	11	時事（科学3）	12	時事（科学4）	13	時事（科学5）	14	時事（国際問題1）	15	時事（国際問題2）
1	時事（政治分野1）																														
2	時事（政治分野2）																														
3	時事（政治分野3）																														
4	時事（経済分野1）																														
5	時事（経済分野2）																														
6	時事（文化1）																														
7	時事（文化2）																														
8	時事（文化3）																														
9	時事（科学1）																														
10	時事（科学2）																														
11	時事（科学3）																														
12	時事（科学4）																														
13	時事（科学5）																														
14	時事（国際問題1）																														
15	時事（国際問題2）																														
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	公務員学科（２年制）		
履修年次	２年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	６０時間		
授業回数	３０回		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ１
	2	情報収集と考察	テーマ２
	3	情報収集と考察	テーマ３
	4	情報収集と考察	テーマ４
	5	情報収集と考察	テーマ５
	6	情報収集と考察	テーマ６
	7	情報収集と考察	テーマ７
	8	情報収集と考察	テーマ８
	9	情報収集と考察	テーマ９
	10	情報収集と考察	テーマ１０
	11	情報収集と考察	テーマ１１
	12	情報収集と考察	テーマ１２
	13	情報収集と考察	テーマ１３
	14	情報収集と考察	テーマ１４
	15	情報収集と考察	テーマ１５
	16	情報収集と考察	テーマ１６
	17	情報収集と考察	テーマ１７
	18	情報収集と考察	テーマ１８
	19	情報収集と考察	テーマ１９
	20	情報収集と考察	テーマ２０
	21	情報収集と考察	テーマ２１
	22	情報収集と考察	テーマ２２
	23	情報収集と考察	テーマ２３
	24	情報収集と考察	テーマ２４
	25	情報収集と考察	テーマ２５
	26	情報収集と考察	テーマ２６
	27	情報収集と考察	テーマ２７
	28	情報収集と考察	テーマ２８
	29	情報収集と考察	テーマ２９
	30	情報収集と考察	テーマ３０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価		

備考	
----	--

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策演習	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査練習1
	2	適性検査練習2
	3	適性検査練習3
	4	適性検査練習4
	5	適性検査練習5
	6	適性検査練習6
	7	適性検査練習7
	8	適性検査練習8
	9	適性検査練習9
	10	適性検査練習10
	11	適性検査練習11
	12	適性検査練習12
	13	適性検査練習13
	14	適性検査練習14
	15	適性検査練習15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析 1
	2	自己分析 2
	3	自己分析 3
	4	自己分析 4
	5	自己分析 5
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己PR作成 1
	8	自己PR作成 2
	9	自己PR作成 3
	10	自己PR作成 4
	11	自己PR作成 5
	12	自己PRグループ発表準備
	13	自己PRグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員春試験																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習																														
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する																														
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>受験職種研究1（職種①）</td></tr> <tr><td>2</td><td>受験職種研究2（職種①）</td></tr> <tr><td>3</td><td>受験職種研究3（職種①）</td></tr> <tr><td>4</td><td>模擬個人面接1（職種①）</td></tr> <tr><td>5</td><td>模擬個人面接2（職種①）</td></tr> <tr><td>6</td><td>模擬個人面接3（職種①）</td></tr> <tr><td>7</td><td>受験職種研究4（職種②）</td></tr> <tr><td>8</td><td>受験職種研究5（職種②）</td></tr> <tr><td>9</td><td>受験職種研究6（職種②）</td></tr> <tr><td>10</td><td>模擬個人面接4（職種②）</td></tr> <tr><td>11</td><td>模擬個人面接5（職種②）</td></tr> <tr><td>12</td><td>模擬個人面接6（職種②）</td></tr> <tr><td>13</td><td>受験職種研究7（職種③）</td></tr> <tr><td>14</td><td>模擬個人面接7（職種③）</td></tr> <tr><td>15</td><td>模擬個人面接8（職種③）</td></tr> </table>	1	受験職種研究1（職種①）	2	受験職種研究2（職種①）	3	受験職種研究3（職種①）	4	模擬個人面接1（職種①）	5	模擬個人面接2（職種①）	6	模擬個人面接3（職種①）	7	受験職種研究4（職種②）	8	受験職種研究5（職種②）	9	受験職種研究6（職種②）	10	模擬個人面接4（職種②）	11	模擬個人面接5（職種②）	12	模擬個人面接6（職種②）	13	受験職種研究7（職種③）	14	模擬個人面接7（職種③）	15	模擬個人面接8（職種③）
1	受験職種研究1（職種①）																														
2	受験職種研究2（職種①）																														
3	受験職種研究3（職種①）																														
4	模擬個人面接1（職種①）																														
5	模擬個人面接2（職種①）																														
6	模擬個人面接3（職種①）																														
7	受験職種研究4（職種②）																														
8	受験職種研究5（職種②）																														
9	受験職種研究6（職種②）																														
10	模擬個人面接4（職種②）																														
11	模擬個人面接5（職種②）																														
12	模擬個人面接6（職種②）																														
13	受験職種研究7（職種③）																														
14	模擬個人面接7（職種③）																														
15	模擬個人面接8（職種③）																														
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員秋試験
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業回数	60回
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究1（職種①）
	2 受験職種研究2（職種①）
	3 受験職種研究3（職種①）
	4 模擬個人面接1（職種①）
	5 模擬個人面接2（職種①）
	6 模擬個人面接3（職種①）
	7 受験職種研究4（職種②）
	8 受験職種研究5（職種②）
	9 受験職種研究6（職種②）
	10 模擬個人面接4（職種②）
	11 模擬個人面接5（職種②）
	12 模擬個人面接6（職種②）
	13 受験職種研究7（職種③）
	14 受験職種研究8（職種③）
	15 受験職種研究9（職種③）
	16 模擬個人面接7（職種③）
	17 模擬個人面接8（職種③）
	18 模擬個人面接9（職種③）
	19 受験職種研究10（職種④）
	20 受験職種研究11（職種④）
	21 受験職種研究12（職種④）
	22 模擬個人面接10（職種④）
	23 模擬個人面接11（職種④）
	24 模擬個人面接12（職種④）
	25 受験職種研究13（職種⑤）
	26 受験職種研究14（職種⑤）
	27 受験職種研究15（職種⑤）
	28 模擬個人面接13（職種⑤）
	29 模擬個人面接14（職種⑤）
	30 模擬個人面接15（職種⑤）
	31 受験職種研究16（職種⑥）
	32 受験職種研究17（職種⑥）
	33 受験職種研究18（職種⑤）
	34 模擬個人面接16（職種⑤）
	35 模擬個人面接17（職種⑤）
	36 模擬個人面接18（職種⑤）
	37 受験職種研究19（職種⑦）
	38 受験職種研究20（職種⑦）
	39 受験職種研究21（職種⑦）
	40 模擬個人面接19（職種⑦）
	41 模擬個人面接20（職種⑦）
	42 模擬個人面接21（職種⑦）
	43 受験職種研究22（職種⑧）
	44 受験職種研究23（職種⑧）
	45 受験職種研究24（職種⑧）
	46 模擬個人面接22（職種⑧）
	47 模擬個人面接23（職種⑧）
	48 模擬個人面接24（職種⑧）
	49 受験職種研究25（職種⑨）
	50 受験職種研究26（職種⑨）
	51 受験職種研究27（職種⑨）
	52 模擬個人面接25（職種⑨）
	53 模擬個人面接26（職種⑨）
	54 模擬個人面接27（職種⑨）
	55 受験職種研究28（職種⑩）
	56 受験職種研究29（職種⑩）
	57 受験職種研究30（職種⑩）
	58 模擬個人面接28（職種⑩）
	59 模擬個人面接29（職種⑩）
	60 模擬個人面接30（職種⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（２年制）
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、１回１５分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	１ 適性試験パターン１の解答方法 ２ 適性試験パターン１の練習 ３ 適性試験パターン２の解答方法 ４ 適性試験パターン２の練習 ５ 適性試験パターン３の解答方法 ６ 適性試験パターン３の練習 ７ 適性試験練習１ ８ 適性試験練習２ ９ 適性試験練習３ １０ 適性試験練習４ １１ 適性試験練習５ １２ 適性試験練習６ １３ 適性試験練習７ １４ 適性試験練習８ １５ 適性試験練習９ １６ 適性試験練習１０ １７ 適性試験練習１１ １８ 適性試験練習１２ １９ 適性試験練習１３ ２０ 適性試験練習１４ ２１ 模擬試験（適性試験）１ ２２ 模擬試験（適性試験）２ ２３ 模擬試験（適性試験）３ ２４ 模擬試験（適性試験）４ ２５ 模擬試験（適性試験）５ ２６ 模擬試験（適性試験）６ ２７ 模擬試験（適性試験）７ ２８ 模擬試験（適性試験）８ ２９ 模擬試験（適性試験）９ ３０ 模擬試験（適性試験）１０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論文対策
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4 6 作文練習 1 7 作文練習 2 8 作文練習 3 9 作文練習 4 10 作文練習 5 11 作文練習 6 12 作文練習 7 13 作文練習 8 14 作文練習 9 15 作文練習 10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>3</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>5</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>6</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>7</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	1	ボランティアの基礎知識	2	自治体とボランティア	3	ボランティア実体験①	4	ボランティア実体験②	5	ボランティア実体験③	6	ボランティア実体験④	7	ボランティア実体験⑤	8	ボランティア実体験⑥	9	ボランティア実体験⑦	10	ボランティア実体験⑧	11	ボランティア実体験⑨	12	ボランティア実体験⑩	13	ボランティア実体験⑪	14	ボランティア実体験⑫	15	ボランティアレポート
1	ボランティアの基礎知識																														
2	自治体とボランティア																														
3	ボランティア実体験①																														
4	ボランティア実体験②																														
5	ボランティア実体験③																														
6	ボランティア実体験④																														
7	ボランティア実体験⑤																														
8	ボランティア実体験⑥																														
9	ボランティア実体験⑦																														
10	ボランティア実体験⑧																														
11	ボランティア実体験⑨																														
12	ボランティア実体験⑩																														
13	ボランティア実体験⑪																														
14	ボランティア実体験⑫																														
15	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	法律研究																														
実務家教員	○																														
学部・学科	公務員学科（２年制）																														
履修年次	２年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	３０時間																														
授業回数	１５回																														
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ																														
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、研究レポートを作成する																														
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする																														
教科書	なし																														
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習																														
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>法律概論</td></tr> <tr><td>2</td><td>民法①（講義）</td></tr> <tr><td>3</td><td>民法課題研究</td></tr> <tr><td>4</td><td>民法②（講義）</td></tr> <tr><td>5</td><td>民法課題研究</td></tr> <tr><td>6</td><td>憲法①（講義）</td></tr> <tr><td>7</td><td>憲法②（講義）</td></tr> <tr><td>8</td><td>憲法課題研究</td></tr> <tr><td>9</td><td>行政法①（講義）</td></tr> <tr><td>10</td><td>行政法②（講義）</td></tr> <tr><td>11</td><td>行政法課題研究</td></tr> <tr><td>12</td><td>刑法①（講義）</td></tr> <tr><td>13</td><td>刑法課題研究</td></tr> <tr><td>14</td><td>刑法②（講義）</td></tr> <tr><td>15</td><td>刑法課題研究</td></tr> </table>	1	法律概論	2	民法①（講義）	3	民法課題研究	4	民法②（講義）	5	民法課題研究	6	憲法①（講義）	7	憲法②（講義）	8	憲法課題研究	9	行政法①（講義）	10	行政法②（講義）	11	行政法課題研究	12	刑法①（講義）	13	刑法課題研究	14	刑法②（講義）	15	刑法課題研究
1	法律概論																														
2	民法①（講義）																														
3	民法課題研究																														
4	民法②（講義）																														
5	民法課題研究																														
6	憲法①（講義）																														
7	憲法②（講義）																														
8	憲法課題研究																														
9	行政法①（講義）																														
10	行政法②（講義）																														
11	行政法課題研究																														
12	刑法①（講義）																														
13	刑法課題研究																														
14	刑法②（講義）																														
15	刑法課題研究																														
成績評価方法 （試験実施方法）	研究成果をまとめたレポートの内容で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	行政研究																														
実務家教員	○																														
学部・学科	公務員学科（２年制）																														
履修年次	２年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	３０時間																														
授業回数	１５回																														
授業概要	地方行政に関する講義を受け、研究・発表を通じて市政への理解を深める																														
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う																														
達成目標	地方行政の問題解決に向けた政策を立案すると共に、組織での仕事の疑似体験をする																														
教科書	なし																														
特記	市職員による地方行政の実務経験を基にした講義と実習																														
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>地方行政の現状・課題・取り組み・実習方法（講義）</td></tr> <tr><td>2</td><td>課題研究 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>課題研究 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>課題研究 3</td></tr> <tr><td>5</td><td>課題研究 4</td></tr> <tr><td>6</td><td>課題研究 5</td></tr> <tr><td>7</td><td>課題研究 6</td></tr> <tr><td>8</td><td>課題研究 7</td></tr> <tr><td>9</td><td>研究発表シナリオ作成 1</td></tr> <tr><td>10</td><td>研究発表シナリオ作成 2</td></tr> <tr><td>11</td><td>研究発表準備 1</td></tr> <tr><td>12</td><td>研究発表準備 2</td></tr> <tr><td>13</td><td>模擬プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>14</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>15</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> </table>	1	地方行政の現状・課題・取り組み・実習方法（講義）	2	課題研究 1	3	課題研究 2	4	課題研究 3	5	課題研究 4	6	課題研究 5	7	課題研究 6	8	課題研究 7	9	研究発表シナリオ作成 1	10	研究発表シナリオ作成 2	11	研究発表準備 1	12	研究発表準備 2	13	模擬プレゼンテーション	14	研究発表プレゼンテーション	15	研究発表プレゼンテーション
1	地方行政の現状・課題・取り組み・実習方法（講義）																														
2	課題研究 1																														
3	課題研究 2																														
4	課題研究 3																														
5	課題研究 4																														
6	課題研究 5																														
7	課題研究 6																														
8	課題研究 7																														
9	研究発表シナリオ作成 1																														
10	研究発表シナリオ作成 2																														
11	研究発表準備 1																														
12	研究発表準備 2																														
13	模擬プレゼンテーション																														
14	研究発表プレゼンテーション																														
15	研究発表プレゼンテーション																														
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価																														
備考																															

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1 2 訓読み・送り仮名・熟語 2 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方 1 6 漢字の意味・使い方 2 7 漢字の意味・使い方 3 8 ことわざ・故事成語・慣用句 1 9 ことわざ・故事成語・慣用句 2 10 特殊な漢字の読み書き 1 11 特殊な漢字の読み書き 2 12 項目別模擬試験 1 13 項目別模擬試験 2 14 直前模擬試験 1 15 直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループワークとは
	2	企画立案の流れ
	3	企画立案①
	4	企画立案②
	5	企画立案③
	6	企画立案④
	7	企画立案⑤
	8	企画書作成①
	9	企画書作成②
	10	企画書作成③
	11	プレゼン準備①
	12	プレゼン準備②
	13	プレゼン準備③
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（２年制）
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につ
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは① 2 グループディスカッションとは② 3 グループディスカッションの役割① 4 グループディスカッションの役割② 5 抽象テーマ型グループディスカッション① 6 抽象テーマ型グループディスカッション② 7 抽象テーマ型グループディスカッション③ 8 課題解決型グループディスカッション① 9 課題解決型グループディスカッション② 10 課題解決型グループディスカッション③ 11 KJ法① 12 KJ法② 13 資料読み取り型グループディスカッション① 14 資料読み取り型グループディスカッション② 15 資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	自己紹介など①
	2	自己紹介など②
	3	趣味など①
	4	趣味など②
	5	健康や習慣など①
	6	健康や習慣など②
	7	場所と道案内など①
	8	場所と道案内など②
	9	説明の仕方など①
	10	説明の仕方など②
	11	目標や夢など①
	12	目標や夢など②
	13	演習①
	14	演習②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	経営法務入門																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習																														
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る																														
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得																														
教科書	外販テキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>国際社会に関する基礎用語</td></tr> <tr><td>2</td><td>国際社会に関する事例学習①</td></tr> <tr><td>3</td><td>国際社会に関する事例学習②</td></tr> <tr><td>4</td><td>経済に関する基礎用語</td></tr> <tr><td>5</td><td>経済に関する事例学習</td></tr> <tr><td>6</td><td>労働環境に関する基礎用語</td></tr> <tr><td>7</td><td>労働環境に関する事例学習</td></tr> <tr><td>8</td><td>経営に関する基礎用語</td></tr> <tr><td>9</td><td>経営に関する事例学習①</td></tr> <tr><td>10</td><td>経営に関する事例学習②</td></tr> <tr><td>11</td><td>IT社会に関する基礎用語</td></tr> <tr><td>12</td><td>IT社会に関する事例学習①</td></tr> <tr><td>13</td><td>IT社会に関する事例学習②</td></tr> <tr><td>14</td><td>AIに関する基礎用語</td></tr> <tr><td>15</td><td>AIに関する事例学習</td></tr> </table>	1	国際社会に関する基礎用語	2	国際社会に関する事例学習①	3	国際社会に関する事例学習②	4	経済に関する基礎用語	5	経済に関する事例学習	6	労働環境に関する基礎用語	7	労働環境に関する事例学習	8	経営に関する基礎用語	9	経営に関する事例学習①	10	経営に関する事例学習②	11	IT社会に関する基礎用語	12	IT社会に関する事例学習①	13	IT社会に関する事例学習②	14	AIに関する基礎用語	15	AIに関する事例学習
1	国際社会に関する基礎用語																														
2	国際社会に関する事例学習①																														
3	国際社会に関する事例学習②																														
4	経済に関する基礎用語																														
5	経済に関する事例学習																														
6	労働環境に関する基礎用語																														
7	労働環境に関する事例学習																														
8	経営に関する基礎用語																														
9	経営に関する事例学習①																														
10	経営に関する事例学習②																														
11	IT社会に関する基礎用語																														
12	IT社会に関する事例学習①																														
13	IT社会に関する事例学習②																														
14	AIに関する基礎用語																														
15	AIに関する事例学習																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	文化リテラシーⅢ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	日本文化を理解する(知る)	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	他国の文化や簡単な言語の習得	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	自己紹介
	2	時事研究①
	3	時事研究②
	4	時事研究③
	5	時事研究④
	6	グループディスカッション①
	7	グループディスカッション②
	8	グループディスカッション③
	9	グループディスカッション④
	10	発表・ディベート①
	11	発表・ディベート②
	12	発表・ディベート③
	13	発表・ディベート④
	14	発表・ディベート⑤
	15	発表・ディベート⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	データの整理・集計①
	2	データの整理・集計②
	3	データの整理・集計③
	4	表の作成①
	5	表の作成②
	6	表の作成③
	7	グラフの作成・修正①
	8	グラフの作成・修正②
	9	グラフの作成・修正③
	10	印刷操作①
	11	印刷操作②
	12	印刷操作③
	13	実例演習①
	14	実例演習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	Word文書の作成①
	2	Word文書の作成②
	3	Word文書の作成③
	4	Word文書の作成④
	5	Word文書の作成⑤
	6	Excel文書の作成①
	7	Excel文書の作成②
	8	Excel文書の作成③
	9	Excel文書の作成④
	10	Excel文書の作成⑤
	11	Excel文書の作成⑥
	12	Excel文書の作成⑦
	13	Word&Excel混在文書の作成①
	14	Word&Excel混在文書の作成②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	パソコン実習Ⅳ																														
実務家教員																															
学部・学科	公務員学科（2年制）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業回数	15回																														
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習																														
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る																														
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる																														
教科書	テキスト及び参考書																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>文書の作成と管理①</td></tr> <tr><td>2</td><td>文書の作成と管理②</td></tr> <tr><td>3</td><td>文書の作成と管理③</td></tr> <tr><td>4</td><td>データベース機能の利用①</td></tr> <tr><td>5</td><td>データベース機能の利用②</td></tr> <tr><td>6</td><td>データベース機能の利用③</td></tr> <tr><td>7</td><td>データの抽出①</td></tr> <tr><td>8</td><td>データの抽出②</td></tr> <tr><td>9</td><td>データの抽出③</td></tr> <tr><td>10</td><td>ピボットテーブル①</td></tr> <tr><td>11</td><td>ピボットテーブル②</td></tr> <tr><td>12</td><td>ピボットテーブル③</td></tr> <tr><td>13</td><td>マクロによる作業の自動化①</td></tr> <tr><td>14</td><td>マクロによる作業の自動化②</td></tr> <tr><td>15</td><td>マクロによる作業の自動化③</td></tr> </table>	1	文書の作成と管理①	2	文書の作成と管理②	3	文書の作成と管理③	4	データベース機能の利用①	5	データベース機能の利用②	6	データベース機能の利用③	7	データの抽出①	8	データの抽出②	9	データの抽出③	10	ピボットテーブル①	11	ピボットテーブル②	12	ピボットテーブル③	13	マクロによる作業の自動化①	14	マクロによる作業の自動化②	15	マクロによる作業の自動化③
1	文書の作成と管理①																														
2	文書の作成と管理②																														
3	文書の作成と管理③																														
4	データベース機能の利用①																														
5	データベース機能の利用②																														
6	データベース機能の利用③																														
7	データの抽出①																														
8	データの抽出②																														
9	データの抽出③																														
10	ピボットテーブル①																														
11	ピボットテーブル②																														
12	ピボットテーブル③																														
13	マクロによる作業の自動化①																														
14	マクロによる作業の自動化②																														
15	マクロによる作業の自動化③																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話 基礎	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	販売接客に関連する基本的な英会話の事例を元に学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	場面別英会話
	2	場面別英会話
	3	場面別英会話
	4	場面別英会話
	6	場面別英会話
	7	場面別英会話
	8	場面別英会話
	9	場面別英会話
	10	場面別英会話
	11	場面別英会話
	12	場面別英会話
	13	場面別英会話
	14	場面別英会話
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（2年制）	
履修年次	2年次	
開講学期	通期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義により、興味を持って情報収集し自身の意見に反映させる	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解し、時事に関する情報収集を行い、考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事用語確認①
	2	時事用語確認②
	3	時事用語確認③
	4	時事用語確認④
	6	時事用語確認⑤
	7	時事用語確認⑥
	8	時事用語確認⑦
	9	時事用語確認⑧
	10	時事用語確認⑨
	11	時事用語確認⑩
	12	時事用語確認⑪
	13	時事用語確認⑫
	14	時事用語確認⑬
	15	時事用語確認⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	90時間
授業回数	45回
授業概要	接客に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習① 25 演習② 26 演習③ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 商談の進め方③ 30 商談の進め方④ 31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習① 37 演習② 38 演習③ 39 演習④ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経営管理入門
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（2年制）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	社会の基本的な成り立ちや考え方・専門用語を理解する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	社会人として必要な会社の仕組み・専門用語を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 企業のライフステージ① 2 企業のライフステージ② 3 経営理念と経営戦略① 4 経営理念と経営戦略② 5 経営企画の必要性、事業承継① 6 経営企画の必要性、事業承継② 7 中小企業の資金調達① 8 中小企業の資金調達② 9 企業を取り巻くリスク① 10 企業を取り巻くリスク② 11 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析① 12 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析② 13 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析③ 14 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析④ 15 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑤ 16 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑥ 17 利益管理、予算管理① 18 利益管理、予算管理② 19 企業形態としての会社、株式会社の機関① 20 企業形態としての会社、株式会社の機関② 21 株式の譲渡と相続、株主総会① 22 株式の譲渡と相続、株主総会② 23 取締役、代表取締役、取締役会① 24 取締役、代表取締役、取締役会② 25 会社の事業の拡大と整理① 26 会社の事業の拡大と整理② 27 コンプライアンス経営の実践① 28 コンプライアンス経営の実践② 29 募集・採用、勤怠管理、退職・解雇① 30 募集・採用、勤怠管理、退職・解雇②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	